

サーモスタット付シャワーバス水栓

BF-M646T型
BF-HT646T型

左記の品番は代表品番です。品番の特定は商品の品番ラベルをご確認ください。品番ラベルの位置は「アフターサービスについて」をご覧ください。

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

安全上のご注意…………… 1
各部の名称…………… 6

ご使用前に…………… 7
ご使用方法…………… 9
凍結の恐れがある場合…………… 12

日常のお手入れ…………… 13
定期的なお手入れ…………… 15
定期的な部品交換のお願い…………… 16

修理を依頼される前に…………… 17
アフターサービスについて…………… 21

保証書…………… 裏表紙

はじめに

つかいかた

お手入れ

こんなときは

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

警告 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



..... 「注意しなさい！」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



..... 「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)



..... 「分解してはいけません！」



..... 「指示した場所には触れてはいけません！」



..... 「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

⚠ 警告：ヤケドをしないために

 <small>(禁止)</small>	<p>小さいお子さまだけの使用は避けてください。 ヤケドやケガをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>ストレーナーの掃除をする際は、いきなりストレーナー付逆止弁を緩めずに配管の元バルブを閉じてから行ってください。 閉じずに作業を行うと、湯・水が噴出してヤケドをしたり、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	
 <small>(禁止)</small>	<p>水栓の左側及び左背面は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接、肌を触れないようにしてください。 ヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <small>(禁止)</small>	<p>高温の湯をお使いのときには、吐水口(パイプ)は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。 ヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>定期的に配管の漏水やガタツキがないか確認してください。 部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>温度調節ハンドルの表示で湯温を確かめた後、吐出してください。 高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>40 以上の湯をお使いの後は水栓内に高温の湯が残らないように、必ず温度調節ハンドルを40 以下に戻し、しばらく水を流してください。 次に使用するといきなり高温の湯を浴び、ヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので温度調節ハンドルはゆっくり回してください。 ヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>お使いになる前に、お湯の出る側がシャワー側か吐水口側かを切替ハンドルで確認してからお湯をお使いください。 間違えるとヤケドをする恐れがあります。</p>	

⚠ 警告：ヤケドをしないために

 <small>(禁止)</small>	<p>給湯器の給湯温度設定は85 より高温でご使用しないでください。</p> <p>水栓が破損し、ヤケドや家財を濡らす恐れがあります。なお、誤動作などによるヤケド防止のため、60 給湯をおすすめします。</p>	
 <small>(禁止)</small>	<p>シャワーには熱湯(60 より高温)を通さないでください。</p> <p>シャワーヘッドが破損してヤケドやケガをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>給水圧力は給湯圧力より必ず高くしてください。</p> <p>正常な調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>シャワーをお使いになる前に必ず手で適温であることを確かめてください。</p> <p>高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>スイッチシャワー付の場合、スイッチシャワーの吐水スイッチが押されていることを確認してから、切替ハンドルをシャワー側に回してください。</p> <p>一時止水スイッチを押した状態でシャワー側にすると、一瞬シャワーが出るためヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <small>(禁止)</small>	<p>スイッチシャワー付の場合、スイッチシャワーの吐水スイッチを誤って押さないでください。</p> <p>いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <small>(指示)</small>	<p>スイッチシャワー付の場合、スイッチシャワーを乱暴に床に置いたり、落したりしないでください。</p> <p>吐水スイッチが押され、いきなり高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。</p>	

⚠ 注意：ヤケドをしないために

 (指示)	マッサージシャワーをお使いの場合は、45 以下 でご使用ください。 高温の湯を通水したり、高温の湯に浸すと故障・ 変形・変色の原因となります。	
--	--	--

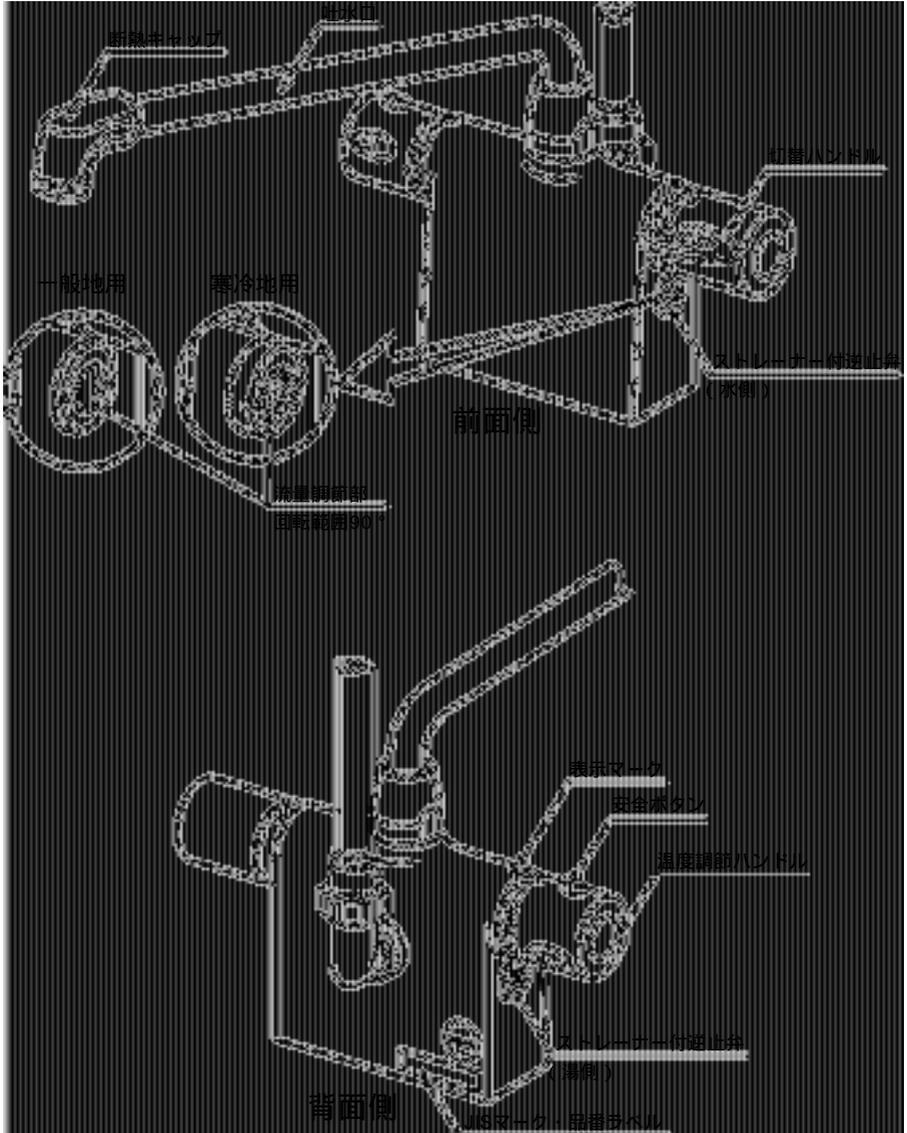
⚠ 注意：正しくお使いいただくために

 (指示)	シャワーヘッドを落としたり、ぶついたりしないで ください。 シャワーヘッドにキズがつき、ケガをする恐れ があります。	
 (禁止)	修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・ 改造は行わないでください。 ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。	
 (指示)	ハンドル操作の急閉止は配管の漏水を起こすこと がありますので、ゆっくり操作してください。 漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれあり ます。	
 (指示)	日頃から、ときどき温度調節ハンドルを回して ください。 機能部に水あかなどが付着し、温度調節機能が 損なわれる恐れがあります。	
 (指示)	日頃から、ときどき吐水口を回してください。 水あかなどが付着し回りにくくなります。無理 に回そうとすると、水漏れの原因となります。	
 (指示)	吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回 したりしないでください。 摩耗、変形などでパッキンの寿命が短くなり、 吐出時に吐水口部から微少の水がにじみ出る恐 れがあります。	
 (指示)	衝撃をあたえたり、もたれかかったりしないで ください。 破損してケガしたり、漏水や故障の原因とな ります。	
 (禁止)	シャワーヘッドを浴槽・洗面器等に浸さないで ください。 一度吐水された湯水等が一次側配管に逆流する 可能性があります。	
 (指示)	メッキ面のハガレはそのまま放置しないで ください。 メッキ面のハガレやキズで手をケガをする恐 れがあります。	

⚠ 注意：凍結防止のために

 <p>(指示)</p>	<p>【一般地仕様の場合】凍結が予想される際は、凍結予防の措置を行ってください。(P.12参照) 【寒冷地仕様の場合】配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。(P.12参照) 凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	
 <p>(指示)</p>	<p>凍結した場合は温度調節ハンドルの目盛“40”と吐水温度があっているか確認してください。 凍結すると本体内の部品が破損し、設定温度がずれてヤケドをする恐れがあります。</p>	
 <p>(禁止)</p>	<p>【寒冷地仕様の場合】凍結時に解氷機をご使用の際、水栓本体部には絶対に通電しないでください。 発熱により水栓内部の樹脂部品が破損し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	

各部の名称



パナソニック

ご使用の前に

ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合

給湯器の設定温度は使用する最高温度より約10℃高く設定してください。

給湯温度が変わると温度調節ハンドルの設定がズレて、表示通りの温度の湯が出なくなる場合がありますので注意してください。

流量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。

市販の節水シャワーと組み合わせる場合は、あらかじめ給湯器の作動流量をご確認の上ご使用ください。

吐出温度の確認

温度調節ハンドルは工場で設定していますが、使用条件(給水・給湯圧力、給湯温度)が異なると、表示通りの温度が出ないことがあります。

吐出温度が表示通りになっているか以下の要領で確認してください。

1. 温度調節ハンドルの目盛『40』を表示マークにあわせる。



2. 切替ハンドルを『吐水口』側全開にして吐出温度を計る。



適温(約40℃)である



そのままお使いいただけます。

適温からズレている

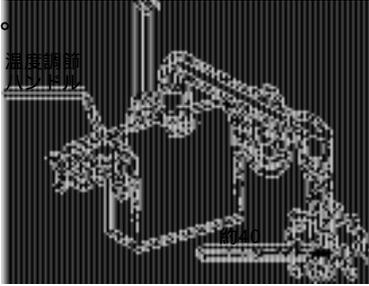


P.8の「温度調節ハンドルの設定」を参照に設定し直してください。

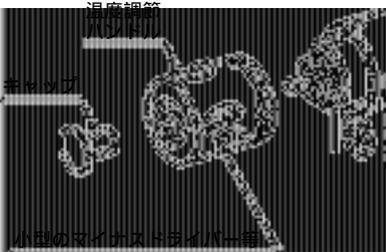
LIXIL修理受付センターにおいてもハンドル調整を承りますが、有料作業となります。

温度調節ハンドルの設定

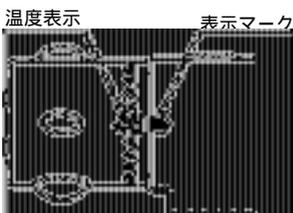
1. 全開吐出し、目盛に関係なく吐出温度が約40 になるように温度調節ハンドルを調節する。



2. 吐出温度が約40 になったところで止水し、温度調節ハンドルを外す。



3. 温度調節ハンドルの目盛「40」が表示マークに合うように付け直します。



注意

ハンドルを外す時はハンドルが回転しないようにします。回転すると、設定温度がズレます。

ポイント

キャップを外すと、ハンドルは手でひっぱるだけで外れます。

確認

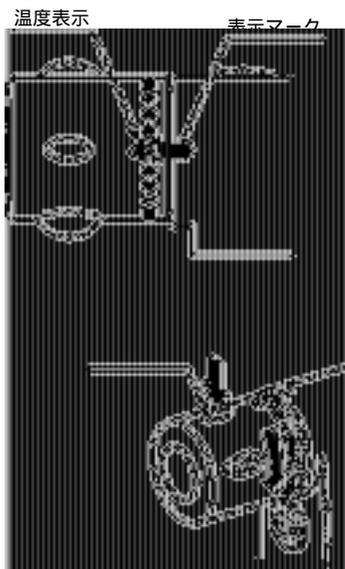
ハンドル固定後に約40 の湯が出ること。

ご使用方法

温度の調節

目盛「40」を目安として温度調節ハンドルを回し、温度表示を本体側の表示マークに合わせます。

温度調節ハンドルを高温側(下)に回すと、安全ボタンの働きで目盛「40」を少し過ぎたところで一度止まります。お湯の温度を更に上げたい場合は、安全ボタンを押しながら回してください。



ポイント

より快適にご使用していただくために

給水温度は「夏は温かく」「冬は冷たく」というように季節によって一定ではありません。このため給水温度の変化に連れて、吐出温度がハンドルの温度表示とズレることがあります。

この場合、給湯器の設定温度を「夏は低く」「冬は高く」調節していただくことでズレが少なくなり、いつでも快適にご使用いただけます。

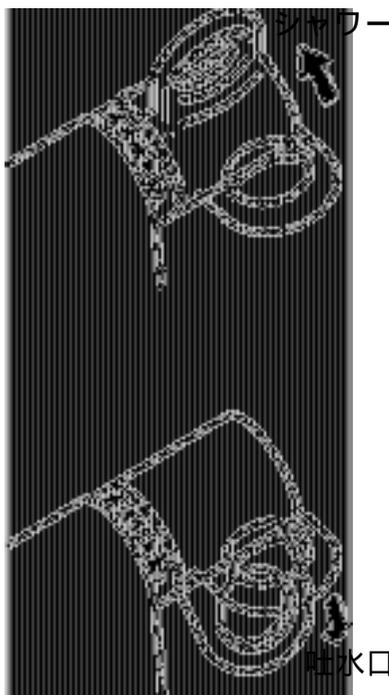


シャワーと吐水口の切替

切替ハンドルの表示マークと切替表示リングの「止」マークが合っているときに止水位置です。



シャワーを使用するときは切替ハンドルを上に戻します。上いっぱいまで回すと流量が最大になります。



吐水口を使用するときは切替ハンドルを下に戻します。下いっぱいまで回すと流量が最大になります。

シャワーヘッドによる一時止水

(スイッチシャワー付きの場合)
シャワーの吐出を一時的に止めたいときはシャワーグリップの一時止水スイッチを押します。吐出を再開したいときは吐水スイッチを押します。



確認

吐出を再開するときは、手で適温であることを確かめること。

注意

入浴後は、必ずスイッチシャワーの吐水スイッチを押して、水栓側の切替ハンドルで止水してください。

スイッチシャワーが破損する恐れがあります。

シャワー流量を十分に確保して一時止水してください。

シャワーヘッドによる一時止水ができなくなる恐れがあります。

凍結の恐れがある場合

一般地仕様の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

室内を保温して氷点下にならないようにしてください。

水栓より少量の水を出してください。

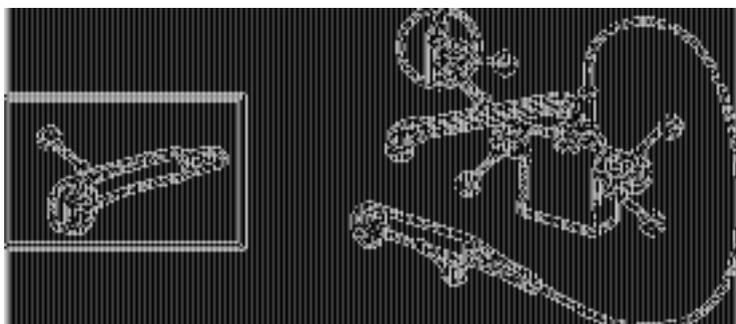
配管部などに保温材を巻いてください。

寒冷地仕様の場合

下記の手順に従って水抜きを行ってください。

1. シャワーヘッド①をフックにかける。
スイッチシャワー付の場合は、吐水スイッチ②を押しておく。
2. 切替ハンドル③を「シャワー(☂)」側へ回し、シャワーヘッド①から水を出す。
3. 切替ハンドル③を止水位置に戻す。
4. 配管の水抜栓を操作する。
5. 切替ハンドル③を「吐水口(☒)」側へ回す。
6. 本体の逆止弁開放ボタン④(2ヶ)を1分以上押す。
7. 切替ハンドル③を「シャワー(☂)」側に回す。
8. 温度調節ハンドル⑤を数回「C」側から「H」側まで回す。
9. シャワーヘッド①を振って水を切り、床に置く。

再通水前には、切替ハンドル③を再度「止」位置に戻して、温度調節ハンドル⑤を「40」以下に戻してください。



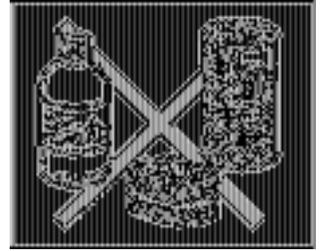
日常のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために、普段のお手入れは、次のことに注意してください。

汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。

水栓の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- シンナー、ベンジン等の溶剤
- 酸性洗剤、アルカリ洗剤、塩素系漂白剤
- ナイロンたわし、ステンレスたわし、ブラシ等
ヒビ割れや変色の原因となります。まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



ストレーナーの掃除

流量が少なくなった場合はストレーナーのゴミ詰まりが考えられます。ときどき次の要領で掃除してください。

1. 配管の元バルブを閉じる。



2. 切替ハンドルを吐水口側(下)全開にして水栓内部の圧力を抜く。



3. 大型のマイナスドライバー等でストレーナー付逆止弁を取り外し、ストレーナーのゴミ等を洗い流す。



ポイント

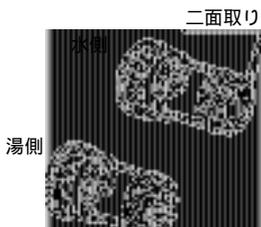
右図の灰色部を回して外してください。



4. 元通りに取り付け、切替ハンドルを「止」位置に戻し配管の元バルブをあける。

ポイント

ストレーナーは湯側・水側の2か所あります。両方のストレーナーを掃除してください。



5. 流量調節部で元通りに流量を調整する。



ポイント

水洗いだけで汚れが落ちにくいときは、やわらかめのブラシ等を使って落とすようにしてください。

散水板の掃除

散水板部の汚れや目詰まりは流量や水切れ性の低下を招く原因になります。いつまでも快適にお使いいただくために、ときどき以下の要領でお手入れをしてください。

シャワーの穴を安全ピンなどで刺して、目詰まりを取ります。



注意

安全ピンは無理に奥まで挿入しないでください。
中の部分が破損する恐れがあります。
強い力で刺さないでください。
散水穴が変形する恐れがあります。
中の部品が破損する恐れがあります。
メッキ表面を刺さないでください。
メッキ表面にキズがつく恐れがあります。

ポイント

散水板の取り外しが可能なタイプは、散水板を取り外した上で目詰まりを取ることをおすすめします。シャワーヘッドに同梱の取扱説明書がある場合は、そちらをご覧ください、散水板の掃除してください。

定期的なお手入れ

配管まわりの水漏れ点検（年2回以上）

水回りの水漏れがないか点検してください。
劣化・摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり、
水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の恐れ
があります。

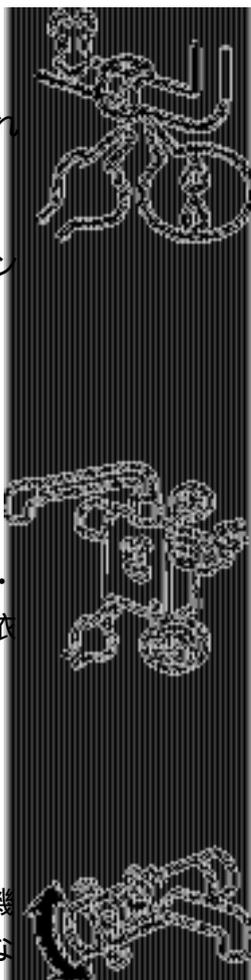
水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、
お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付セン
ターへ修理をご依頼ください。

水栓本体のガタツキ（年2回以上）

本体部のガタツキがないかを確認してください。
配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。
本体部にガタつきがある場合は、お求めの取付店・
販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依
頼ください。

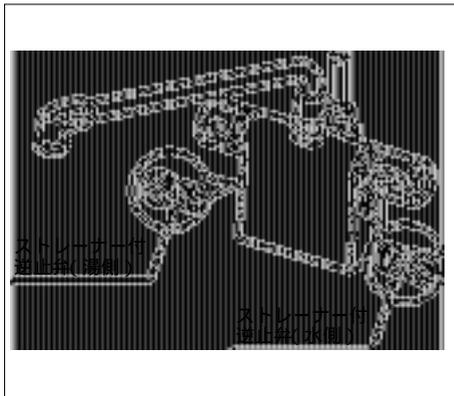
温度調節ハンドルの操作性（月1回）

温度調節ハンドルをときどき回してください。
温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると機
能部に水あかなどが付着し、温度調節機能が損な
われる恐れがあります。



定期的な部品交換のお願い

ストレーナー付逆止弁の交換



交換時期：3～5年

逆止弁の交換は お求めの取扱店
または LIXIL修理受付センターに
ご依頼ください。

 **0120-179-411**

LIXIL修理受付センターにご依頼の場合、修理料金は“技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

摩耗劣化する部品交換のお願い

部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。

摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）

例）逆止弁、ハンドル、シャワーヘッド、シャワーフック、シャワーホース、バルブ部（切替弁など）、温調カートリッジ、パッキンなど
部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センター
にご依頼ください。製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要
な場合があります。

定期的な点検・部品交換のめやす

使用年

/ 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12 /

お客さまによる日常のお手入れ・点検

消耗部品の交換

摩耗劣化部品の交換（逆止弁は3～5年）

買換え
ご検討

修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

水を止めた後に少しの間水が垂れる

- ・・・> シャワーヘッドの残水が排出されるため、故障ではありません。



希望のする吐水温度が得られない

- ・・・> 流量調節部は十分に開いていますか？
P.19の手順1を参照にして、湯側と水側の流量調節部が十分開いていることを確認してください。
- ・・・> 切替ハンドルを絞ってお使いではありませんか？
P.19の手順2を参照にして、切替ハンドルを全開状態を使用するために、適切な流量に絞ってください。
- ・・・> ストレーナーや散水板にゴミが詰まっていますか？
P.13・14を参照にストレーナーや散水板にゴミ詰まりがないことを確認してください。
- ・・・> 給湯器は正常に動作していますか？
給湯器の設定温度は希望温度 + 10 を目安としてください。
- ・・・> 温度調節ハンドルの設定がズレていませんか？
P.7の「吐出温度の確認」の項を参照にして、吐出温度が表示通りになっているか確認してください。
ズレている場合は、P.8の「温度調節ハンドルの設定」を参照にして、設定をし直してください。
- ・・・> 他所で同時に水栓を使用していませんか？
バス用水栓使用時には、他所の水栓を同時に使用しないようにしてください。

吐水温度が不安定

- ・・・> キッチンや洗面水栓でも湯の吐水温度が不安定ですか？
水栓ではなく、給湯器に原因がある可能性があります。給湯器メーカーにお問合せください。

異音がする

- …➤ 切替ハンドルを閉じた時ですか？
ウォーターハンマー現象が考えられます。流量が多いときに急に止水すると発生します。流量調節部で流量を少なくするか、ゆっくりとハンドルを閉めてください。
- …➤ 水栓を使用している時ですか？
水圧が高いことにより発生する流水音が考えられます。P.19の手順1を参照にして、流量を絞ることで流水音を低減することができます。

流量が多い

- …➤ 流量調節部を適切に絞っていますか？
P.19の手順1を参照にして、湯側と水側の流量調節部が適切に絞られていることを確認してください。

流量が少ない

- …➤ 流量調節部は十分に開いていますか？
P.19の手順1を参照にして、湯側と水側の流量調節部が十分開いていることを確認してください。
- …➤ ストレーナーにゴミが詰まっていますか？
P.13・14を参照にストレーナーにゴミ詰まりがないことを確認してください。
- …➤ シャワーヘッドの散水板にゴミが詰まっていますか？
P.14を参照に散水板の掃除を行ってください。
- …➤ 止水バルブのフィルターにゴミが詰まっていますか？
水栓本体から止水バルブを取り外し、接続部にあるフィルターの掃除を行ってください。



手順1 流量調節部を調整する

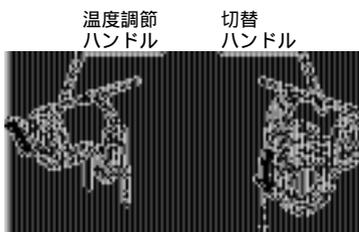


注意

流量調節部では止水できません。
流量調節部の回転範囲は90°です。

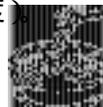
手順2 流量を調整する

1. 温度調節ハンドルを『C』側いっぱいにし切替ハンドルを『吐水口』側全開にする。



ポイント

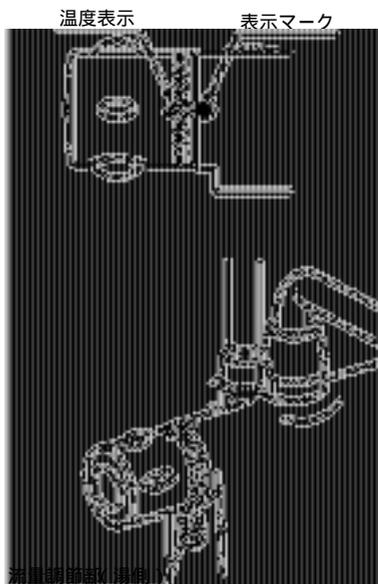
調節の目安
洗面器をいっぱいにするのに約10秒弱(=20L/分程度)



2. 水側の流量調節部を調節する。



3. 温度調節ハンドルの目盛「40」を表示マークに合わせる。



4. 水側と同様に湯側の流量調節部を調節する。

以上の確認を行っていただいても問題が解決されない場合は、取扱店またはLIXIL修理受付センターまでお問い合わせください。

LIXIL修理受付センターにご依頼の場合、修理料金は“技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

 **0120-179-411**

アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項(P.17)を参照して確認してください。

⚠ 注 意

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。
ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。



水を止めた後もしばらくの間シャワーヘッドからポタポタと水滴が落ちるときシャワーヘッド内部に溜まっている水が排出されるため、故障ではありません。しばらくすると止まります。

保証書と保証期間

この取扱説明書には保証書がついています。取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたしますが、取扱店の記入がない場合は取扱店にご連絡ください。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付けの日から2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

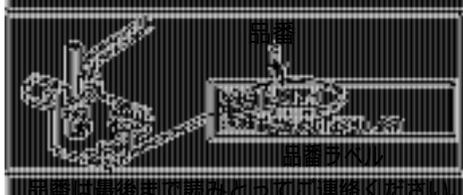
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

“技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。

《ご連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番(商品に表示、右図参照)
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日



部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)を製造打切り後最低10年間保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店または

LIXIL修理受付センター(ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>)

TEL ☎ **0120-179-411** 受付時間 9:00 ~ 20:00 365日受付&修理

FAX ☎ **0120-179-456**

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》

お客さま相談センター

TEL ☎ **0120-179-400** 受付時間 平日 9:00 ~ 18:00

FAX ☎ **0120-179-430** 土日・祝日 9:00 ~ 17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：サーモスタット付シャワーバス水栓		(品番：)	
保証期間	取付日より2ヶ年	取付日	年 月 日
お客さま	おなまえ	無効	取扱店名
	おところ		
	おでんわ		
() -		TEL () -	
<p>お客さまへ ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。</p> <p>・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。</p>			

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご購入品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
 - 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - 消耗品（パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
 - 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
 - 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
 - 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
 - ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ヶ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

受付時間 平日 9:00～18:00
土日・祝日 9:00～17:00

(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 9:00～20:00 (365日受付・修理)

フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>